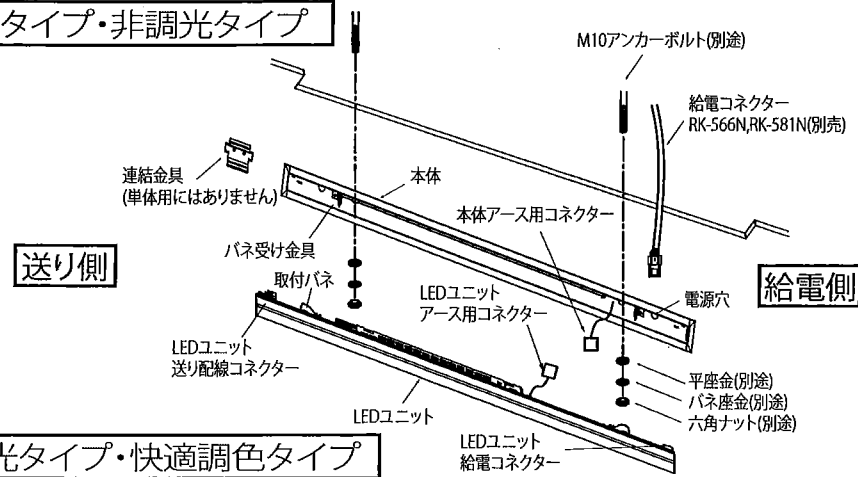


[型番] ERK9712W, ERK9713W, ERK9714W, ERK9715W, RK566N, RK581N

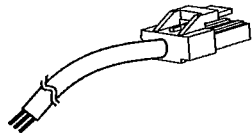
◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です

無線調光タイプ・非調光タイプ

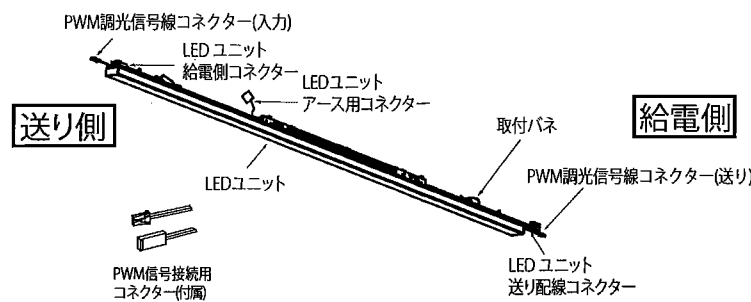


・オプション別売



RK-566N (L=200mm)
RK-581N (L=1000mm)
給電コネクタ口出し線タイプ (別売)

PWM調光タイプ・快適調色タイプ



◆取付寸法

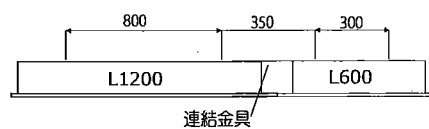
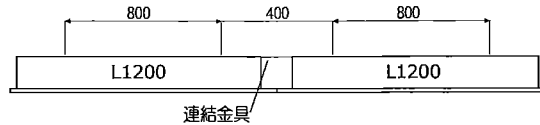
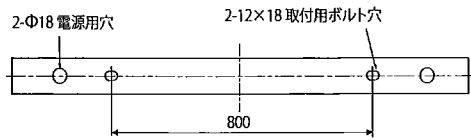
■ERK9712W

■連結取付の場合 ERK9713W, ERK9714W, ERK9715W (ボルト施工ピッチ)

単体使用時 埋込穴寸法
45×1210

L1200をN台使用時 埋込穴寸法
45×(1200×N+10)

L1200をN台とL600端用1台使用時 埋込穴寸法
45×[(1200×N+600)+10]



◆PWM信号制御方式の器具について

- ・調光した状態で、電源スイッチ (PWMライトコントローラのスイッチ) を入り切りした場合、一旦明るくなった後に調光状態や消灯状態に移行する場合があります。
- ・弊社指定の調光コントローラ以外で使用しないでください。

◆LED光源について

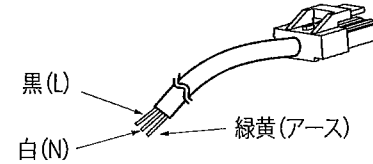
- ・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べパラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

◆無線調光タイプの製品について

- ・詳細はSmart LEDZ system 各製品の取付説明書を参照ください。
- ※通信距離は設置環境により異なる場合がありますのでご了承ください。

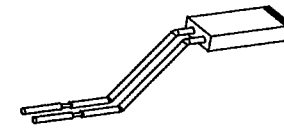
◆取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。
△ 感電の原因となります。
2. 電源線と給電コネクタ (別売: RK-566N, RK-581N) を結線してください。
●絶縁テープなどで確実に絶縁処理を行ってください。同時にアース線はD種接地工事を行ってください。



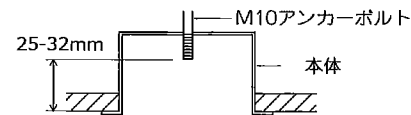
<PWM調光タイプ・快適調色タイプの場合>

PWM調光信号制御器 (別売) で調光する場合は調光信号線 (CPEV-1P/O.9) をPWM信号接続用コネクタ (付属) と接続してください。



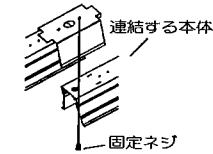
PWM信号接続用コネクタには極性はございません

3. 器具重量に耐える様、天井の取付面の強度を確保してください。
●指定の位置にアンカーボルトを施工し、指定の埋込穴 (取付寸法参照) をあけてください。
●取付用M10アンカーボルトは別途ご用意ください。
●六角ナット、バネ座金、平座金は別途ご用意ください。
●給電コネクタ (別売: RK-566N, RK-581N) を電源穴を電源穴より引き込んで本体の取付穴にアンカーボルトを通し平座金、バネ座金、六角ナットで天井面に確実に取付けてください。
※本体を取付ける時、六角ナットを締めすぎますと本体が変形する場合がありますので、本体が天井面になじんだところで締付けをおやめください。



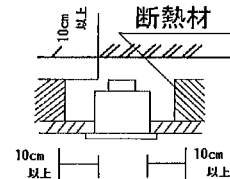
<連結の場合>

- 連結する本体を合わせて天井面に施行した後、付属の固定ネジ (1個) で連結金具に取付けてください。
- ※終端の本体を取り付ける際は本体を180度回し、連結器具を取り外してください



△ 取付部の強度が不十分な場合、埋込穴寸法より大きい場合は、器具落下・光漏れの原因となります。

※断熱材と器具周囲は10cm以上、天井の間は10cm以上すきまをあけてください。断熱材を器具にかぶせることは、絶対におやめください。



△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

△ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

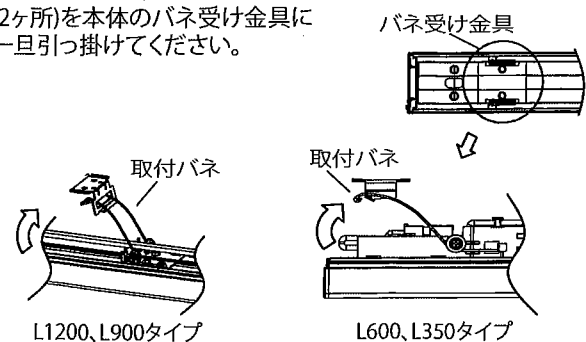
●連結使用可能台数

本体型番	LEDユニット型番	入力電圧	
		AC100V	AC200V
L1200 タイプ	RAD684 W, WW, L, LL /WA, WWA, LA, LLA RAD676 W, WW, L, LL RAD697X/XA	15台	30台
	RAD621D, W, WW, L, LL /DA, WA, WWA, LA, LLA RAD680W, WW, L, LL	13台	27台
	RAD623 W, WW, L, LL /WAWWA, LA, LLA	21台	42台
L600 タイプ	RAD686 W, WW, L, LL /WA, WWA, LA, LLA RAD678W, WW, L, LL RAD699X/XA	63台	125台
	RAD622D, W, WW, L, LL /DA, WA, WWA, LA, LLA RAD681W, WW, L, LL	24台	48台
	RAD625 W, WW, L, LL /WA, WWA, LA, LLA	42台	83台

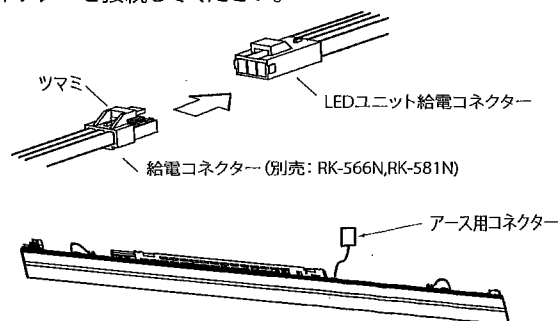
※入力電流の合計が3.0A以内となるようにご使用ください。

4. LEDユニットを取付けてください。

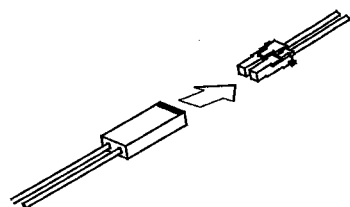
- LEDユニットに付いている取付バネ(2ヶ所)を本体のバネ受け金具に一旦引っ掛けてください。



- LEDユニット給電コネクターに給電コネクター(別売:RK-566N,RK-581N)を確実に差し込み接続してください。
- 本体側のアース用コネクターと、ユニット側のアース用コネクターを接続してください。



<PWM調光タイプ・快適調色タイプの場合>
PWM調光信号コネクター(入力)と電源穴から通したPWM調光信号線を確実に差し込み接続してください。



⚠ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

<連結の場合>

- 送る側のLEDユニット送り配線コネクターについているフタを取り外してください。
- 送る側のLEDユニット送り配線コネクターと送られる側のLEDユニット給電コネクターを確実に差し込み接続してください。
- 本体側のアース用コネクターと、ユニット側のアース用コネクターを接続してください。
※終端ではアース用コネクターでのユニットと本体の接続は不要です。
- 送り容量 3A以下でご使用ください。

5. LEDユニットを持ち上げて本体にセットしてください。

⚠ 取付けに不備がありますと落下の原因となります。

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■ 清掃方法について ⚠ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のものでも拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

● 電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

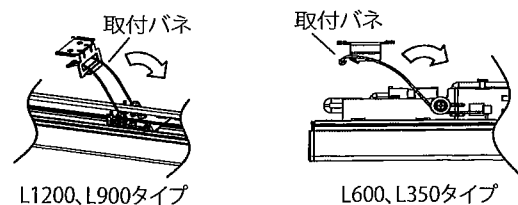
アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

◆ LEDユニットの交換方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります。
⚠ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますので、LEDユニット交換はしないでください。やけどの原因となります。

2. LEDユニット側バネが本体のバネ受け金具に引っ掛かるまで引き下げてください。
3. ツマミを押しながら給電コネクターをLEDユニット給電コネクターから引き抜いてください。
4. LEDユニットの取付バネを本体バネ受け金具から取り外してください。
5. 交換用のLEDユニットを、取付方法4~5を参照して取付けてください。



◆ 仕様

本体型番 <ユニット別売>	調光 タイプ	適合LEDユニット型番(ランプ色タイプ)		周波数	定格電圧	入力電流	消費電力				
		拡散配光	レクタングル配光(狭角配光)								
L1200 タイプ	PWM タイプ	RAD684W/WA(4000Kナチュラルホワイト)	RAD676W(4000Kナチュラルホワイト)	50Hz /60Hz	AC100V	199mA	19.6W				
		RAD684WW/WWA(3500K温白色)	RAD676WW(3500K温白色)								
		RAD684L/LA(3000K電球色)	RAD676L(3000K電球色)								
	RAD684LL/LLA(2500K電球色)	RAD676LL(2500K電球色)	AC200V		99mA	19.1W					
	快適調光 タイプ	RAD697X/XA(3000K~2000K電球色)					—	AC242V	84mA	19.1W	
		無線調光 タイプ					RAD621D/DA(6000K昼光色)				RAD680W(4000Kナチュラルホワイト)
			RAD621W/WA(4000Kナチュラルホワイト)	RAD680WW(3500K温白色)							
	RAD621WW/WWA(3500K温白色)		RAD680L(3000K電球色)	AC200V	110mA	20.7W					
	RAD621L/LA(3000K電球色)	RAD680LL(2500K電球色)	AC242V				94mA	20.9W			
RAD621LL/LLA(2500K電球色)	—	50Hz /60Hz		136mA	13.2W						
非調光 タイプ	RAD623W/WA(4000Kナチュラルホワイト)					RAD623L/LA(3000K電球色)			AC100V	70mA	13.1W
	RAD623WW/WWA(3500K温白色)		RAD623LL/LLA(2500K電球色)			AC200V	60mA	13.3W			
	RAD623L/LA(3000K電球色)	—									
L600 タイプ	PWM タイプ	RAD686W/WA(4000Kナチュラルホワイト)	RAD678W(4000Kナチュラルホワイト)	50Hz /60Hz	AC100V	120mA	11.8W				
		RAD686WW/WWA(3500K温白色)	RAD678WW(3500K温白色)								
		RAD686L/LA(3000K電球色)	RAD678L(3000K電球色)								
	RAD686LL/LLA(2500K電球色)	RAD678LL(2500K電球色)	AC200V		60mA	11.5W					
	快適調光 タイプ	RAD699X/XA(3000K~2000K電球色)					—	AC242V	51mA	11.6W	
		無線調光 タイプ					RAD622D/DA(6000K昼光色)				RAD681W(4000Kナチュラルホワイト)
			RAD622W/WA(4000Kナチュラルホワイト)	RAD681WW(3500K温白色)							
	RAD622WW/WWA(3500K温白色)		RAD681L(3000K電球色)	AC200V	62mA	11.6W					
	RAD622L/LA(3000K電球色)	RAD681LL(2500K電球色)	AC242V				52mA	11.6W			
RAD622LL/LLA(2500K電球色)	—	50Hz /60Hz		70mA	6.7W						
非調光 タイプ	RAD625W/WA(4000Kナチュラルホワイト)					RAD625L/LA(3000K電球色)			AC100V	36mA	6.7W
	RAD625WW/WWA(3500K温白色)		RAD625LL/LLA(2500K電球色)			AC200V	31mA	6.8W			
	RAD625L/LA(3000K電球色)	—									

◎一部の製品を除き、器具の設置施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店にご相談ください。
工事店様へ、この説明書は保守の為お客様にかならずお渡しください。

安全に関する		警告	
<ul style="list-style-type: none"> ●器具は定格電圧±6%以内で使用ください。 →範囲外の電圧を加えると発熱し、火災の原因となります。 ●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切って器具が十分に冷めてから行ってください。 →感電・やけどの原因となります。 ●器具の改造、部品の交換をしないでください。 →火災・落下・感電の原因となります。 ●万一、煙が出たり、異臭がするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、電気工事店にご相談ください。 →そのまま使用すると感電・火災の原因となります。 ●器具に燃えやすい物(布や紙など)を乗せたり近づけたりしないでください。 →火災の原因となります。 ●傾斜した天井には取付けしないでください。(傾斜天井用器具は除く) ●振動・衝撃や粉じん・腐食性可燃ガス(温泉成分や入浴剤含む)の影響を受ける場所には取付けしないでください。 →火災・落下・感電の原因となります。 ●オイルミスト(油飛沫)が発生する環境下(キッチンや工場など)や化学薬品が飛散する場所には取付けしないでください。 		<ul style="list-style-type: none"> ●器具に指定された取付け方向、点灯方向を守ってください。 →火災・落下・感電の原因となります。 ●器具に明記された近接照射限度の距離以上、離してください。 絹・皮・布地など「色落ち」の恐れがある物に照射する場合は注意が必要です。 →火災・変色・褐色の原因となります。 ●断熱施工方法は次のように行ってください。 ・電気配線は断熱材・防音材の上側にくるようにしてください。 ・断熱材・防音材の上部は最低20cmの空間が必要です。 ・器具から断熱材・防音材までの距離を10cm以上、離してください。(器具個別に指定がある場合を除く) ・断熱材・防音材で器具の放熱穴などをふさがしないでください。 →火災・感電の原因となります。 ●5形ダウンライトは器具取説に併せて施工してください。 ●ポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用される場合には、端末部付近の絶縁体露出部には、黒テープなどで覆い保護を施してください。(ただし、耐紫外線E-M-E-E-Fは除く) →保護が不十分ですと感電・火災の原因となります。 	
安全に関する		注意	
<ul style="list-style-type: none"> ●器具は周囲温度5～35℃の範囲内で使用ください。 →範囲外で使用になると火災・落下・器具変形、器具の短寿命の原因となります。 ●器具の下にストーブ、コンロなどの発熱物を置かないでください。 →火災・落下または器具の変形・ランプの短寿命の原因となります。 		<ul style="list-style-type: none"> ●電源内蔵器具は調光の種類を確認の上、弊社適合調光器と組みあわせてご使用ください。 ●器具周囲に硫黄成分が存在する場所では使用しないでください。光学性能に影響を与える場合があります。 	
ご使用上の注意			
<ul style="list-style-type: none"> ●喫煙による煙や、ほこりの多い場所では、熱の対流により器具の回りにヨゴレが集中することがあります。 ●器具が破損・傷がついたまま長期間ご使用になりますと錆が流れ出る場合があります。 ●クロス固定用の接着剤が十分乾燥するまで、器具を取り付けしないでください。 →メッキ変色・クロス変色の原因となります。梅雨時期には特にご注意ください。 ●ラジオ・ワイヤレス方式の機器は、なるべく器具から離してご使用ください。雑音が入る恐れがあります。 ●製品は予告無く仕様を変更することがあります。 ●点灯直後、消灯直後、樹脂部材の伸縮によるきしみが発生する場合があります。故障や異常ではありません。 ●LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べパルス電圧があるため、発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。 ●LED素子は紫外線をほとんど含みませんが、可視光により被照射物が退色する場合があります。 ●無線制御調光システムの通信距離は設置環境により異なる場合がありますのでご了承ください。 詳細は当社無線制御システム、適合灯具の仕様図、取扱説明書をご確認ください。 			
点検・交換について			
<p>◇寿命について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。 *使用条件は周囲温度30℃以下、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による) ●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合、電源スイッチON/OFFの回数が多い場合は寿命が短くなります。 <p>◇点検・交換について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●安全にご使用頂くために、1年に1回は「安全チェックシート」により、自主点検をしてください。 (「安全チェックシート」は(一社)日本照明工業会のホームページ http://www.jlma.or.jp/index.htm をご覧ください) ●点検を行うために設置場所、設置方法には十分考慮いたうでご利用お願い致します。 ●3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。 ●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などにいたる恐れがあります。 			
保証について			
<p>◇保証について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●照明器具の保証期間は、製品お買上げの日(お引渡し日)より3年間です。3年以降の2年間は同品(同等品)を無償提供させていただきます。LEDランプに関しては製品お買上げ日(お引渡し日)より5年間は同品(同等品)を無償提供させていただきます。無償提供品に関しては、取り付け・取替えなどの交換費用は含まれません。 ●24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とさせていただきます。 <p>◇補修用性能部品(電気部品)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。 ●補修用性能部品には、同等性能を有する代替え品を含みます。 			
お手入れ・清掃方法(△必ず電源を切って行ってください。感電の原因になります。)			
<p>◇器具の清掃について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●器具を清掃する際は、乾いたやわらかい布などで、水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。 ●ベンジン、シンナー、アルカリ系洗剤で拭かないでください。変色・変質・強度低下による破損の原因となります。 			